

# 国語学習の手引き

- 1, 目標
  - (1) 国語を的確に理解し、適切に表現する能力を身につけ、伝え合う力を高める。
  - (2) 思考力を伸ばし、心を豊かにする。
  - (3) 言語感覚を磨き、言語文化への関心を高める。
  - (4) 国語を大切にその向上を図る態度を養う。
  
- 2, 評価の観点  
定期考査の結果、授業中の取り組み方、小テストの結果、提出物などを判断材料にして総合的に評価します。
  
- 3, 国語の学習法
  - (1) 現代文  
現代文の力を伸ばすには、日頃の読書が大切です。読書を通して様々な種類の文章に親しみ、人間・社会・自然に対する興味や関心を高めると同時に自分自身の視野を広めることを心がけましょう。本文を読んで、意味のわからない語句があったら辞書で調べましょう。そして漢字を意識的に覚えるようにするとよいでしょう。また、関連する文章を読んで理解を深め、成果を発表できるようにしましょう。
  - (2) 古文  
古文の学習は予習を中心に取り組みましょう。本文をノートに写して品詞分解をし、意味がわからない単語は古語辞典を活用して調べましょう。そして文章の調子を味わいながら音読や朗読、暗唱をしてみましょう。さらに現代語訳をして授業に臨むことを心がけましょう。単語や文法、語句の意味などは繰り返して覚えることが重要です。古文の学習には、地道な積み重ねが必要です。
  - (3) 漢文  
漢文も古文と同様、予習を中心に組み組むと良いでしょう。まず、訓点に従って本文を正確に読めるようにしましょう。次に、声に出して繰り返し読み、音読を通じて漢文独特の言い回しに、慣れるようにすることが大切です。そして白文をノートに写し、書き下し文を書いて、現代語訳をして授業に臨みましょう。また漢和辞典を有効に利用し、漢字の力を身につけることが重要です。
  
- 4, 3年間の教育課程
  - 1年次…普通科、外国語科共に全員が国語総合（5単位 4.0 授業時間）を履修します。
  - 2年次…普通科、外国語科共に全員が現代文B（2単位 2.0 授業時間）、古典B（3単位 2.5 授業時間）を履修します。
  - 3年次…普通科文系は現代文B（3単位）、古典B（4単位）を履修します。さらに、古典A（2単位）を選択して履修できる他、来年度新設される選択科目（2単位）もあります。  
普通科理系は現代文B（3単位）を履修します。  
外国語科は現代文B（3単位）、古典B（4単位）を履修します。さらに、古典A（2単位）を選択して履修できます。